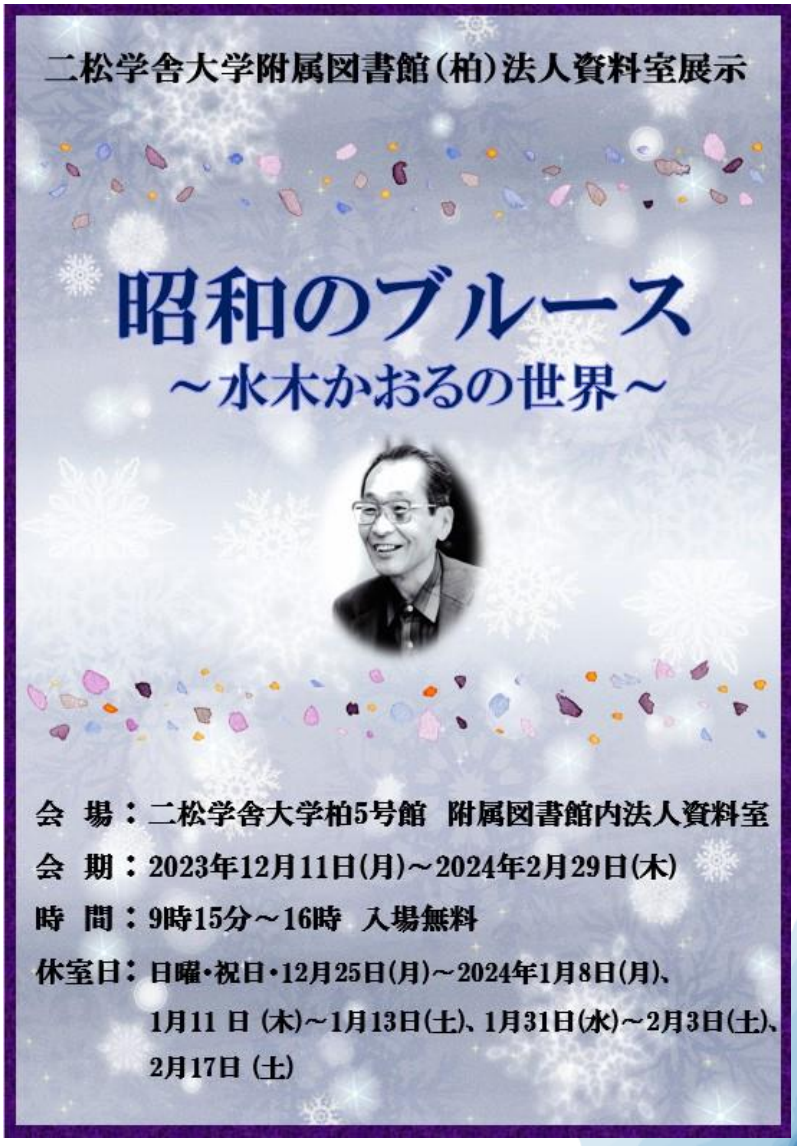
法人資料室展示のお知らせ

19世紀末ごろ、アメリカ南部のアフリカ系アメリカ人の間で生み出されたブルース。

日本で初めて曲のタイトルに「ブルース」が使われたのが、1935(昭和10)年「スキート・ホーム・ブルース」(作詞・入江プロ文芸部/作曲・仁木他喜雄/歌・ヘレン雪子本田)でした。

水木かおる氏も、1964(昭和39)年「東京ブルース」(作曲・藤原秀行/歌・西田佐知子)を代表に数多くのブルースを作詞しています。水木氏の作品を中心として、昭和のブルースを紹介・展示いたします。